

令和 7 年度決算 9 議案を審査

歳入 283 億 160 万円
歳出 275 億 4,929 万円
翌年度繰越財源 8,183 万円

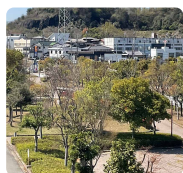
実質収支は 6 億 7,048 万円の黒字

議案第 73 号 令和 7 年度加西市一般会計
の決算認定について

質 疑

庁舎増築事業

問 設計委託料の内容は。



答 来庁者駐車場の拡幅工事における設計委託業務に関するもので、駐車場の拡幅整備に係る設計、庁舎南側の歩道改修に係る設計、これらに付随する各種行政手続です。

医師確保奨学金

問 医師確保奨学金貸付制度の現状は。



答 令和 7 年度は 14 名に貸付し、1 名の方が卒業され初期研修に入られています。

消費者相談

問 消費者相談の相談状況と内容は。



答 苦情 254 件、問い合わせが 51 件、通信販売に関わるものは 97 件ありました。専門の資格を持った職員が、業者対応をして解決に向かう事例もあります。

わかあゆ園

問 周知及び PR について。



答 健康課での発達検査や健診等の中で、支援の必要な子供を把握した場合には、わかあゆ園の案内を行っており、今後も引き続き PR に取り組んでいきます。

北条鉄道

問 赤字の増加要因は。



答 原油高による物価高騰や、人件費、動力費、修繕費の増加や、ICOCA 等の IC カードシステムの整備費用が影響しています。

オークタウン

問 宿泊研修の利用状況は。



答 宿泊利用人数は 957 名、団体数としては 36 団体です。市内の団体数は 13 団体で、239 名の利用者数

です。市外は 23 団体、宿泊者数は 718 名です。

ごみ焼却施設解体発注支援業務

問 令和 7 年度の実施状況について。



答 中山クリーンセンターの解体に向けて、令和 7 年度から 8 年度にかけて入札等の準備行為を行い、現在はすでに入札行為を行っています。令和 8 年 12 月議会に契約内容等を提案する予定であり、令和 9 年度から 1 年半かけて解体していく予定です。

地域通貨ねっぴ〜Pay

問 最大 10% 還元への変更による効果について。



答 利用実績のある店舗を分析すると、食品スーパーやホームセンター、ドラッグストアなどの日用品購入での利用率が非常に高く、市民の日用品購入に対する物価高支援として、一定の効果は出ています。

討 論

認定

- ・教育福祉、子育て、生活環境など市民生活に直結する分野に必要な予算が執行されていて、決算も黒字である。今後も健全で持続可能な財政運営に努められることを要望して認定とする。

不認定

- ・令和 7 年度一般会計当初予算に駐車場拡幅工事設計委託料は計上されておらず、議会の議決を経ていない。一切の収入および支出は全てこれを歳入歳出予算に計上しなければならないという地方自治法第 210 条の規定に抵触するおそれのある決算は認定できない。
- ・議会において、事業の必要性や内容について十分な議論が行われ、最終的な意思決定がなされる前に、駐車場拡幅工事設計委託契約を締結し、設計業務を先行させたことが問題である。

議決結果

賛成 7、反対 7 の可否同数となり、議長裁決で原案不認定